

授業科目名・形態	介護の基本Ⅳ	講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	山田 克宏		実務経験の有無	有	開講期	2年前期

【授業の主題】

尊厳を守る介護、自立に向けた介護について理解を深めることをねらいとし、また、介護における安全やチームケア等について理解することを目的とする。講義では、「介護の基本」として「介護を必要とする人の理解」および「介護サービスについて理解する。

【到達目標】

- 1) 介護を必要とする人の特性を理解する。
- 2) 安心して生きがいの持てる生活が営める社会環境、生活環境について理解する。

【授業計画・内容】

- 第 1 回 オリエンテーション
- 第 2 回 私たちの生活の理解
- 第 3 回 介護福祉を必要とする人たちの暮らし
- 第 4 回 「その人らしさ」と「生活ニーズ」の理解①「その人らしさ」について
- 第 5 回 「その人らしさ」と「生活ニーズ」の理解②「生活ニーズ」の理解について
- 第 6 回 生活のしづらさの理解とその支援①日常生活から考える「生活のしづらさ」
- 第 7 回 生活のしづらさの理解とその支援②「生活のしづらさ」に対する支援
- 第 8 回 生活を支えるフォーマルサービス①高齢者のためのフォーマルサービスの概要
- 第 9 回 生活を支えるフォーマルサービス②障害者のためのフォーマルサービスの概要
- 第 10 回 生活を支えるインフォーマルサービス①費用負担による区分
- 第 11 回 生活を支えるインフォーマルサービス②フォーマルサービスとインフォーマルサービスの関係
- 第 12 回 生活を支えるインフォーマルサービス③インフォーマルサービスの種類
- 第 13 回 生活を支えるインフォーマルサービス④インフォーマルサービスの提供者及び介護福祉士に求められる視点
- 第 14 回 地域連携
- 第 15 回 まとめ

【授業実施方法】

講義形式、適宜グループワークを行う。

【授業準備】

テキストを中心とした予習を十分に行うこと

【主な関連する科目】

介護過程、高齢者福祉論、日常生活支援技術演習

【教科書等】

「最新 介護福祉士養成講座 4 介護の基本Ⅱ」[第 2 版]、中央法規

【参考文献】

田中安平：プロとしての介護福祉を目指すあなたに、ラグーナ出版、鹿児島市、2016 年。

【成績評価方法】

講義の態度 (20%)、小レポート (20%)、定期試験 (60%) で評価する。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

私は、老健・通所介護等で介護業務・相談援助業務に従事してまいりました。そして、臨床では、「その人らしさ」を支える生活支援を重視してきております。クライアントの生きがいをどのように支えるのかを一緒に考えていきましょう。

【学生へのメッセージ】

介護の対象となる利用者像を現在・過去・未来の視点でとらえ、個人の特性が理解できるように、積極的な受講を期待します。